

和田区 地域協議会だより

令和2年7月25日発行

発行:和田区地域協議会

編集:和田区地域協議会・編集委員

南部まちづくりセンター

Tel. 025-522-8831・Fax 025-522-8832

第42号

第四期の地域協議会が始動

地域活動支援事業を審査

提案事業8件全てを採択、8月に追加募集を開始

5月22日(金)、新メンバー(委員名簿参照)による第1回和田区地域協議会を開催し、会長に有坂正一委員、副会長に宮崎雅彦委員を選任したほか、会議の運営方法などを協議しました。

また6月17日(水)には、令和2年度地域活動支援事業の審査・採択を行いました。当日は、提案団体からの事業説明を聞いた後、委員による審査・採点を行い、8件全てを採択することとし、予算残額を考慮して追加募集(3ページ参照)を行うことに決定しました。



▲5月22日の初会合の様子
(会場:ラーバンセンター)

▼委員名簿(50音順,敬称略)

有坂 正一 (大和二)	篠原 精子 (石沢)
植木 厚祐 (下箱井)	清水 雅浩 (下箱井)
片田 和夫 (大和一)	高橋 武弘 (中箱井)
金子 良一 (大和二)	平原 留美 (大和一)
草間 雄一 (稻荷)	宮崎 雅彦 (石沢)
佐藤 勝雄 (丸山新田)	山岸 優子 (大和一)
佐藤 力 (大和五)	横田 英昭 (石沢)

4ページに委員の抱負を掲載

令和2年度地域活動支援事業

《審査結果》

和田区の予算 620万円

募集期間 4月1日～4月28日

提案件数・補助希望金額

8件 528万9千円

採択件数・採択額

8件 528万9千円

予算残額 91万1千円

採択事業の詳細は、2ページを参照

この度、和田区地域協議会の会長を務めることになりました。私自身今期で二期目ですので、今までの会長には及びませんが、微力ながら、協議会の運営に努めて参りますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

本年四月の改選で委員総勢十四名となり、その内十三名が新しいメンバーとなりました。新鮮な思いを協議会の運営に生かせるものと期待しています。

上越妙高駅開業から五年、周辺の開発も進んでいるなか、色々な問題が埋もれているのではないかと思います。それらの問題について委員の皆様と話し合いながら、又地域の方々の助力を頂き、より良い方向性を見つけ、地域の子供たちに残せる和田区となる様、皆様のご協力とご理解、宜しくお願い申し上げます。

会長就任のあいさつ
会長 有坂正一

令和2年度
地域活動支援事業

採択事業の一覧(受付順)

単位:千円

No.	事業名	提案団体名	事業概要	補助希望額 (採択額)
1	住民の安全・安心活動事業	石沢町内会	地域住民の防災意識の向上及び住民の安全・安心を図るため、住民避難訓練を実施するとともに、避難行動要支援者の避難に役立てるため、リヤカーや車いす等を購入する。	335 (335)
2	吹上遺跡を花で彩るプロジェクト事業	稲荷吹上遺跡花グループ	国指定史跡「吹上遺跡」の周知と景観の向上を目的に、史跡内にコスモスを育て花で彩り、地域の憩いの場として環境整備を行う。	278 (278)
3	上越妙高駅かわいでひな祭り事業	上越妙高駅と共に歩む会	上越妙高駅及び駅周辺のにぎわい創出や観桜会の開催に向けた情報発信、年々増加する外国人旅行者への日本の伝統文化の紹介を目的に、令和3年2月中旬から3月中旬にかけて、上越妙高駅及び駅周辺でおひな様や吊るし飾りを展示する。	355 (355)
4	今泉城跡の大ケヤキ保護活用事業	上越妙高駅と共に歩む会	上越妙高駅周辺のにぎわい創出の一環として、駅周辺地域の歴史的文化的資産を掘り起し、保護活用することを目的に、大ケヤキの樹勢回復措置や環境整備、景観向上・美化活動、情報発信等を行う。	1,284 (1,284)
5	大和3丁目自主防災事業	大和3丁目自主防災組織	災害時の住民の互助と自主防災訓練への参加意識を高めるとともに、安全・安心な町づくりの促進を目的に、歩行困難者や高齢者を搬送するリヤカーや発電機等を整備する。	668 (668)
6	和田地区「各スポーツ大会」活性化事業	和田体育協会	地域住民の融和や親睦、交流を深めるため、和田地区の幅広い年齢層の住民が参加する和田地区体育祭やファミリーソフトバレーボール大会を開催する。また、各催しの円滑な進行に資するため、放送器具を購入する。	460 (460)
7	大和綱引きチーム活動支援事業	和田体育協会	住民の体力強化及び融和や親睦を深めるとともに、青少年の健全育成、世代間交流を図るため、ファミリー綱引き大会への参加及び練習会を実施する。また、破損等しているユニフォームを更新する。	80 (80)
8	上越妙高駅西口イルミネーション事業	脇野田ゆかりの会	和田地区の高校生など若い世代が中心となり、地元の高齢者も含めた組織づくりを行い、世代間を超えたチームが協働して企画・立案し、上越妙高駅西口エリアを照らすイルミネーションを設置する。設置に当たっては専門家を招聘してアドバイスをいただくとともに、ワークショップを重ねながら情報発信を行う。	1,829 (1,829)

追加募集

新型コロナウイルスを
乗り越えよう！

和田区をもっと元気にするために
まちづくり活動に取り組んでみませんか



募集期間

令和2年8月3日(月)から

8月24日(月)まで【消印有効】

※土日や閉庁後など業務時間外に受付を
希望される方は、予めご連絡ください。

応募方法

所定の事業提案書に必要な事項を記入し、説明資料(団体の規約、見積書、図面など)と合わせ、南部まちづくりセンターに提出してください(郵送可)。

詳しくは、4月1日に全戸配布した募集要項をご覧ください。詳しくは、4月1日に全戸配布した募集要項をご覧ください。募集要項は上越市のホームページでもご覧いただけます。

予算額

(追加募集する補助金額の総額)

91万1千円

※提案事業の補助金額の下限は5万円、
上限は予算の範囲内です。

地域活動支援事業とは？

身近な地域の課題解決を図り、地域の活力を向上するため、市民の皆さんが自発的・主体的に行う地域活動について支援を行います。



▲イベント実施を通じた住民自治・交流の促進



▲環境(自然・生活)の保全・活用

第4期和田区地域協議会委員の抱負(50音順、敬称略)

※有坂会長のあいさつ・抱負は表紙に掲載しています。

植木 厚祐 (下箱井)

まずは和田区の現状把握をしたいと思っております。そして強みを生かす取組みや課題の解決を通して地域の発展に少しでも貢献できるよう努めて参ります。

清水 雅浩 (下箱井)

今回初めての地域協議会委員ですが、和田区の活性化と住み良いまちづくりに微力ですが協力できればと思います。

片田 和夫 (大和一)

今回初めて地域協議会に参加させていただきました。新幹線が開業してから、この地区は大きく変わりました。足元を新たに見つめ直し活動をしていきたいと思っております。

高橋 武弘 (中箱井)

初めて委員を拝命しますため業務への知識不足に不安を感じざるを得ませんが、他の委員及び市の担当職員の方々と協力しながらよりよいまちづくりを模索していきたいと思っております。

金子 良一 (大和二)

今回初めて地域協議会の活動をさせていただくことになりました。力不足ではございますが委員の皆様と協力して和田区をさらに住み良いまちにしていきたいと思っております。

平原 留美 (大和一)

委員の役を通じて、地域の課題は何か、地域の持つ魅力は何かを地域の皆さんと共有し、その課題の解決に向かって活動したいと思っております。

草間 雄一 (稲荷)

今までは地元町内が私の活動地域でした。これから4年、和田区の「地域づくり」を委員の皆さんと共に考えて参りたいと思っております。

宮崎 雅彦 (石沢)

私は、これからの上越市の中で、一番変貌・発展する地域は上越妙高駅周辺だと思っています。より良い地域づくりを皆さんと一緒に考えていきます。

佐藤 勝雄 (丸山新田)

地域協議会委員の皆様方と、自由活発な意見交換をして、和田区住民の活性化と、世代を超えた交流地域作りに、微力ですが任を努めたいと思っております。

山岸 優子 (大和一)

初めて地域協議会委員をさせていただきます。地域の皆様とのコミュニケーションを大切に明るく活気あるまちづくりに努めていきたいと思っております。

佐藤 力 (大和五)

高い可能性のある和田区を、さらに夢のある活気に満ちたまちになるように、地域の皆様や委員と協議をしながら地域発展に努めて参ります。

横田 英昭 (石沢)

初めて協議会委員をさせていただきます。地域にはそれぞれの課題があることと思っておりますが、和田に住んでてよかったと言えるように努力します。

篠原 精子 (石沢)

「また、ここで会おうね」と約束していた町をめぐり、協議会を通し、和田区発展のために、お役に立ちたいと思っております。よろしくお願いいたします。



南部まちづくりセンター

〒943-0892

上越市寺町2丁目20番1号
(上越市福祉交流プラザ3階)

TEL 025-522-8831・FAX 025-522-8832